

平成 26 年度
教科に関する科目
図画工作

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、試験問題の内容を見てはいけません。
2. 問題は 2 問とも解答してください。
3. 解答用紙は、1 問につき 1 枚（表のみ）使用してください。
4. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に必ず記入してください。
5. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 60 分です。
6. 試験が終わるまで退出できません。
7. 「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。
8. 下書きには、問題冊子の余白を使用してください。
9. 試験終了後、問題冊子を持ち帰ってもかまいません。

問1 次の図の絵画作品について、(1) から (4) の問題に答えなさい。

著作権の関係により公表できません。

- (1) 図の作品の制作者を答えなさい。
- (2) 図の作品の制作者が属していると一般に考えられている、西洋の美術様式の名称を答えなさい。
- (3) (2)の美術様式に含まれる西洋の絵画における表現方法の特徴について記述しなさい。
- (4) 図の作品の制作者と同じ国・地域で活躍し、同じ美術様式で制作した制作者、2名の名前を答えなさい。

問2 次の図の彫刻作品について、(1) から (3) の問題に答えなさい。

著作権の関係により公表できません。

- (1) 図の作品の制作された時代と、作品名を答えなさい。
- (2) 図の作品の造形上の特徴を、技法なども考慮して記述しなさい。
- (3) 図の作品は奈良市の興福寺に所蔵されている仏像です。この作品に関連して、宗教における美術作品の役割・効果について記述しなさい。